



日本の電子音楽 続 インタビュー編  
川崎弘二、松井 茂編  
2013.06.30 / 302頁/本体3,000円  
ISBN978-4-9905954-3-2/A5上製

本書は、2006年に刊行され、2009年に増補改訂版が刊行された書籍「日本の電子音楽」(愛育社)の続編としてのインタビュー集である。書籍「日本の電子音楽」では、作曲家を中心に、演奏家、音響技師、映画監督、評論家、プロデューサー、サウンド・アーティストなど、日本の電子音楽に何らかの形で関わられた方々へのインタビューを行い、旧版では19名、増補改訂版では旧版のインタビューと合わせて41名の方々(うち2名の方には追加のインタビューを行った)へのインタビューを掲載した。インタビューは増補改訂版の刊行後も継続し、その成果を今回「日本の電子音楽 続 インタビュー編」としてここに刊行する次第である。

篠原眞の電子音楽  
川崎弘二編著  
2012.05.31 / 120頁/本体2,000円  
ISBN978-4-4905954-1-8/A5並製

本書はJCMR KYOTO および川崎弘二の企画により、2012年京都芸術センターにて開催されたコンサート「篠原眞の電子音楽上演会」に合わせて発行された。このコンサートは、有馬純寿、石塚潤一、川崎弘二の企画により2012年門仲天井ホール(東京)にて開催された「生誕80年記念 マルチチャンネル音響による 篠原眞 電子音楽作品演奏会」での成果を基に一部の演目を変えて開催された。両コンサートならびに本書における篠原眞の電子音楽とは、篠原本人の作成による作品リストを基に、川崎弘二編著「日本の電子音楽 増補改訂版」(愛育社、2009年)のための調査を経た上で、本書の第三部「篠原眞の電子音楽 作品リスト」に掲載された作品である。本書の第一部では、篠原眞により執筆された電子音楽に関わりのある論文やエッセイを掲載した。第二部では、四人の執筆者による論文やレポートを収録し、第三部では前述した篠原眞による電子音楽のリストを掲載した。

黛敏郎の電子音楽  
川崎弘二編著  
2011.8.28 / 120頁/ 本体1,500円  
ISBN978-4-9905954-0-1/A5並製

本書の第1部では、黛敏郎により執筆された電子音楽に関する論文ならびにインタビューを掲載した。「電子音楽の原理」は日本における最初の電子音楽「素数の比系列による正弦波の音楽」など計三曲が初演された直後に執筆された論文であり、実践のみならずその理論も日本の聴衆へと届けられた記念碑的な論文である。さらに、日本における最初の本格的な電子音楽であるとされる「七のヴァリエーション」の作品紹介と、1980年代の後半に行われた電子音楽に関する黛敏郎への回顧的なインタビューを収録した。第2部では、6人の執筆者による論文やエッセイ、そして、黛敏郎の仕事を支えたエンジニアである市川文武氏と武藤和雄氏に対するインタビューを収録した。さらに第3部では黛敏郎による電子音楽のリストを掲載した。

\* 次の書籍は愛育社発売です。『川崎弘二編著、日本の電子音楽 増補改訂版』2009、『川崎弘二、協力：大谷能生、日本の電子音楽』2006。  
\* engine booksからは他に『鈴木治行「脱臼す、る時間」』(2013)が発行されていますが、在庫僅少のため客注対応のみとさせていただきます。

▶ご注文はツバメ出版流通まで

**FAX: 03-3721-1922**

TEL: 03-6715-6121

http://tsubamebook.com  
mail: info@tsubamebook.com

貴店名(番線印)	engine books <a href="http://koji.music.coocan.jp/enginebooks.html">http://koji.music.coocan.jp/enginebooks.html</a>	
	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人	
	冊	日本の電子音楽 続 インタビュー編 川崎弘二、松井 茂編 2013.06.30 / 302頁/本体3,000円 ISBN978-4-9905954-3-2
	冊	篠原眞の電子音楽 川崎弘二編著 2012.05.31 / 120頁/本体2,000円 ISBN978-4-4905954-1-8
ご担当: 様	冊	黛敏郎の電子音楽 川崎弘二編著 2011.8.28 / 120頁/ 本体1,500円 ISBN978-4-9905954-0-1